

スクリーンインキ

反応型インキ

一般印刷 | 二液反応型

エピライト 1000シリーズ

エポキシ樹脂系の二液反応型インキです。
接着力が極めて強く、他のインキでは接着しない材質への印刷に好適です。

製品の特長

- 強光沢型で、接着力が抜群に優れています。
- 高濃度、厚膜型で隠蔽力が優れています。
- 印刷再現性を重視した高粘度・高チキソ性タイプのインキです。
- 耐油、耐ガソリン、耐アルコール、耐薬品性が良好です。
- 全色無鉛性です。鉛性顔料は使用していません。

特性

隠ぺい性 折り曲げ性 可撓性 接着性 物理的強度 無鉛性

耐性

耐薬品性 耐溶剤性 耐アルコール性 耐ガソリン性 耐油性

推奨被印刷物

材質

オレフィン系 処理ポリプロピレン [PP] 処理PP成形品 塗装面 塗装金属 塗装金属板
金属、ガラス、セラミック、ハードコート処理面 金属素地 ガラス セラミック 熱硬化性樹脂

仕上り・質感・見た目の効果

仕上り

グロス

カラー・グレード

標準色（一般色）

00メジウム 01白 08赤 12黄 25紫 28オレンジ 46藍 75グリーン 86群青

標準色（耐候色）

06金赤 13青黄 18紅

表面加飾クリアー

メジウム

インキの色濃度調整、金・銀粉等の特殊色剤用混合ベース。
オーバーコートやアンダーコート用としても使用可能。
グロス型インキ用。

【特色】FCメジウム

レベリング性、透明性良好。

スペック

荷姿	付属品
1kgインキ缶	硬化剤（400g缶）

使用方法

- インキに硬化剤と希釈溶剤を添加し、良く攪拌して印刷します。
 - 硬化剤：20～30部
 - 希釈溶剤：エピライト溶剤 少量
 - 硬化剤比が多い場合、可撓性、屈曲性が向上します。
硬化剤比が少ない場合、硬度、引掻き性、耐薬品性が向上します。
- 加熱硬化をした場合、皮膜物性が向上します。
- ガラスや金属のような無機物に印刷する場合は、添加剤JA-1000を1～2%添加してください。
接着性と物性が著しく向上します。
- 可使時間は20℃で5～6時間、30℃で2～3時間です。

刷版

版の種類	洗浄	推奨印刷膜厚
写真版	エピライト洗用溶剤	超厚

硬化方法・硬化条件

蒸発乾燥条件

指触乾燥	硬化乾燥	完全硬化
<ul style="list-style-type: none">温度20℃：2時間温度80℃：10分温度100℃：5分温度120℃：3分	<ul style="list-style-type: none">温度20℃：24時間温度80℃：20分温度100℃：10分温度120℃：6分	<ul style="list-style-type: none">温度20℃：5～10日温度80℃：60分温度100℃：30分温度120℃：15分

試験データ（環境・物性・耐候性・性能など）

条件	
基材	アルミ板
インキ配合	インキ100部 硬化剤20部
加熱硬化	100℃30分

結果

試験項目	試験方法	結果
接着性	クロスカットセロテープ剥離試験	100/100 剥離なし
硬度	JIS K5400 8.4 鉛筆引掻試験	3H~4H
衝撃性	JIS K5400 8.3.2 デュポン式衝撃試験 Φ1/2インチ、500g、50cm	異常なし
エリクセン値	JIS K5400 8.2 エリクセン値6mmΦ	異常なし
耐屈曲性	JIS K5400 8.1 耐屈曲性2mmΦ	異常なし
耐候性	南面45° 屋外暴露	4ヶ月後、光沢低下
耐水性	水道水 1ヶ月浸漬放置	印刷皮膜異常なし 接着性は低下する
耐煮沸性	沸騰水中 2時間浸漬	印刷皮膜異常なし 接着性は低下する
耐塩水噴霧性	5%食塩溶液 200時間	異常なし
耐酸性	10%塩酸溶液 24時間浸漬	異常なし
耐アルカリ性	10%NaOH 24時間浸漬	異常なし
耐アルコール性	布にエタノール含ませ200回拭く	異常なし
耐酢酸エチル性	6時間滴下後	異常なし
耐ガソリン性	ガソリン中 24時間浸漬	異常なし

耐候性一覧

等級	色名
6	1000メジウム
	1001白
	1006金赤
	1008赤
	1012黄
	1013青黄
	1018紅
	1025紫
	1028オレンジ
	1046藍
	1075グリーン
	1086群青
	1090黒

- インキをメジウムや白インキで薄めて印刷すると、原色の場合よりも耐候性が大幅に低下します。

注意事項

- 硬化剤および添加剤は、湿気と反応して硬化するため、容器は常に蓋をしてください。
保管の際には密栓して冷暗所に保管してください。
- メジウムや白インキは、120°C以上で硬化すると少し黄変します。
- エピライトインキは耐候性に難があり、印刷物を屋外に放置すると数ヶ月で印刷面が粉をふいたようになります。
(チョーキング現象)
これが問題になる場合には「APGインキ」または「遅乾性MIG-Nインキ」等の
耐候性の良いインキを使用してください。
- ご使用に際しての安全上の注意事項に関しては、製品の安全データシート（SDS）をご参照下さい。
- 当インフォメーションに記載されている内容は予告無しに変更・改訂する場合があります。
- この特性データは、弊社の実施した評価結果に基づくもので、お客さまのご使用時の製品特性を保証するものではありません。
- 使用の際は、実際に使用される装置及び被着材での評価結果に基づき、条件を十分ご検討の上、ご使用下さい。